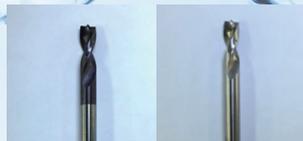


化学を通して世の中がもっと便利になる。
そして、地球環境保全へ貢献。



化学研磨液でSUS-304鋼の微細バリ除去の事例。
(左:処理前 右:浸漬処理後)



鉄合金上のチタン及びクロム系のイオンプレーティング膜の除膜事例
(左:処理前 右:浸漬処理後)



毒劇物非該当(フッ化物非含有)の溶接焼け除去剤での処理事例
(左:処理前 右:浸漬処理後)

コア技術と事業概要

国内・海外メーカーの化学薬品を幅広く取り扱い、総合商社機能を中心に事業展開を行っております。化学薬品に精通し、ユーザーのニーズからオリジナル製品を開発。金属表面処理剤の設計開発から、吸湿機能付きプラスチック状乾燥剤「ドライキープ」の企画開発など、幅広く事業展開を図っております。

特にドライキープは、任意の形状に設計加工、吸湿・調湿機能により空間をコントロール、乾燥剤の投入を省く事が出来る機能性製品です。自然・作業環境の側面から、ゴミの削減や生産プロセスの短縮化が図れる素材として、医薬品の包装材料から精密機器の防湿、曇り止めなどに幅広く使われています。



フィルム・シート・容器など任意の形状に加工可能の為、包材の他機器等に組み込まれる使い方もできる

注目の新技術・新展開

プロテオミクス関連試薬の開発・販売を開始しております。ケミカル的な処理加工プロセスで動物臓器や植物組織を粉末化する「生体試料のパウダー化技術」により、ご希望に沿った研究材料や生産原料のご提供を致します。また、ライフサイエンス分野の試薬、研究材料、分析装置などを取扱い、人の健康や食生活環境の安心・安全の向上に、最適なソリューションをご提案致します。



動植物アセトンパウダー

企業情報



1964年に医薬品、研究用試薬の販売で創業。化学薬品の総合商社事業の他に、自社製品の開発にも注力しており、金属表面処理剤、吸湿機能付きプラスチック(ドライキープ)等を企画開発、製造販売を行っている。近年には、産学官連携により、ライフサイエンス分野のコア技術を構築し、微生物検査の開発に着手するなど、技術をより発展させ、人の健康や食生活環境の安心・安全に繋がる研究開発を加速させています。

創立 : 1946年10月1日
資本金 : 6,000万円
本社 : 京都市山科区勤修寺西北出町10番地
営業拠点 : 滋賀、鹿児島、東大阪
Web : <http://www.sasaki-c.co.jp/>
Tel : 075-581-9141(京都本社研究開発部)

取引のある業界分野



業界の位置づけ



お問い合わせ

京都グリーンケミカル・ネットワーク(KGC-net)事務局

〒612-8374

京都市伏見区治部町105番地 京都市成長産業創造センター

電話 075-603-6703

E-mail kgc-net@astem.or.jp